

2023年度 第3回関西宣教区 運営委員会 議事録

日時：2023年6月19日（月） 13:30～15:38

会場：岩出みのりチャペル

出席者（敬称略、五十音順）：吉田篤（議長）、奥山仰輝、加藤秀典、川端達哉、正村献三、宗田信一、玉垣資、趙炫緒、中村忍、野口富久、野々山芳和（書記）、ハレファ・スルヤ、平野貴志、松田吉広、森田悦弘、山崎真悟、山下亘、吉村俊輔、吉持日輪生 計19名
陪席者（敬称略、五十音順）：三浦陽子 計1名
欠席者（敬称略、五十音順）：鈴木雅也、森脇章夫 計2名

（午前：岩出みのりチャペル開所式）

1. 開祷：吉田篤宣教区長

2. 各委員会に分かれて、審議と祈りのときをもった（14:15まで）

3. 議事：報告及び審議

（ア）青少年委員会より 担当：山下亘師

①青年宣教シンポジウム

○日時：6月17日（土） 会場：蛍池聖書教会

○平野貴志師よりシンポジウムの報告があった

- ・参加者は、会場に約20名、オンラインは約50名、合計で約70名であった
- ・対面での参加が少なかったように感じているとの感想が述べられた

②ソフトボール大会の件について

○日時：10月9日（祝・月）

○奥山仰輝師より準備状況についての説明があった

- ・現在、会場の申し込みをしているとの報告があった
- 第1候補は、奈良県・九条スポーツセンターで、申し込みの結果を待っている
- 第2候補は、寝屋川公園ソフトボール場
- ・8月末までには、各教会ヘルール説明やエントリーの案内を送る予定で準備している
- ・次回の運営委員会にて申し込みの確認を考えている

③チャレンジャーキャンプ

○川端達哉師より次年度の計画について報告があった

- ・日時：2024年3月28日（木）～30日（土）
- ・会場：大阪府立少年自然の家（貝塚）、講師：奥山仰輝師
- ・次回は30周年記念のキャンプとなる

（イ）集会委員会より 担当：吉村俊輔師

①奉仕者研修会の件 担当：吉村俊輔師

○日時：4月23日（日） 14:30～ 講師：渡辺睦夫師 「デボーション+」

○吉村俊輔師より研修会についての感想・反省点の報告があり、先生方からの意見も求められた

○感想・反省点

- ・二十歳の祝福式については、会場に参加しない青年の名前も紹介することが周知不足であった
- ・初歩的であったという意見があった反面、青年たちにはちょうどよいレベルでもあった
- ・みことばを黙想しながら生活する大切さを教えられた
- ・久しぶりに対面での開催ができ感謝であったが、以前と比べると参加者が少なく寂しさもあった
- ・二十歳の祝福式を奉仕者研修会の中で執り行うのが良いのかについて意見交換があった
- もう一度実施してみて青年が集まらないようなら、奉仕者研修会での祝福式を見直してはどうかという意見が挙がった

②初夏の特別講演会 担当：趙炫緒師

- 日時：6月23日（金）10：30～12：30、会場：茨木聖書教会、講師：大瀧恵理也師
テーマ：「祈る教会となっていく」（使徒の働き16章より）、講演予定時間：50分程度
- 趙炫緒師より講演会について、以下の案内と確認がなされた
 - ・当日の奉仕者について 司会：加藤秀典師、講師紹介：吉田篤師
 - ・世の光紙への寄稿について 執筆：吉村俊輔師
 - ・当日の座席について 入場時点で、分かち合いのグループごとに分かれて座ること
 - ・教職は、分かち合いの時間に、講師の大瀧先生を囲んでの交わりのときをもつこと
- 趙炫緒師より、現時点での申し込み人数が教師を除いて50名を下回っていることについて、以前と比べて少ない理由、原因を調べ、今後の企画に活かしたいとの見解が述べられた

③新年聖会について 担当：正村献三師

- 日程について、2024年1月8日（祝・月）を予定しているとの報告があった
- 講師の候補について
 - ・講師候補に、吉田篤師より国外宣教総主事・飯田仰師の推薦があったことが報告され、審議した審議の結果、講師の候補を、前回の（第一志望）山本陽一郎師、（第二志望）山村諭師から、（第一志望）飯田仰師、（第二志望）山本陽一郎師に変更し、講師依頼を進めることとなった
 - ・講師には、「コロナ後の伝道」について話していただくように依頼することとなった

④講壇交換について

- 吉田篤師より、各教会間で相手側とのファーストコンタクトが終わっているかの確認があった
- 吉村俊輔師により、講壇交換時のルール確認がなされた（交通費は2500円まで、謝礼はなし）

(ウ) 開拓伝道委員会より 担当：吉田篤師

①和歌山開拓伝道（岩出みのりチャペル）について

- 中村忍師により、開所式に至るまでの報告がなされた
近隣教会の先生方や地域との交流が深められている様子がシェアされた
- キャラバン伝道について
 - ・日時：11月3日（金）～5日（日）
 - ・プログラムは、今後の岩出みのりチャペルの活動の進展に合わせて検討する旨が報告された
 - ・受け入れ人数は隊長の松田吉広師を含め10人であることが報告された
 - ・宿泊先には、木村善哉兄・美佳姉(蛍池聖書教会)のご実家が用いられることが報告された
先日の台風2号の線状降水帯の影響で、木村兄姉の実家の畑の一部が崩れ、修繕工事が求められていることが報告され、祈りの課題として共有された
- 初夏の特別講演会にて岩出みのりチャペル開所式の報告を確認した
- 開所式のアーカイブに関して
 - ・宣教区の教会にすでにアナウンスされたリンク、宣教区ホームページ、教団ホームページなどから視聴が可能となっていることが報告された
 - ・祈りに覚え、有効活用できるよう、各教会へのアナウンスが促された
- 開所式の写真について
 - ・宣教区LINEおよびGoogle フォトのアルバムによる撮影データ共有への協力依頼がなされた
アップされた写真は、ニュースレターや宣教報告の際に活用する
- 加藤秀典師より、次回の運営委員会までにニュースレター(第2号)を発行予定である旨が報告された
- 岩出みのりチャペルのロゴマークと看板について
 - ・スキルマーケットサイト（ココナラ）を通して、ロゴ制作業務を発注したこと、それによってデザイン制作費用が約2万円と低コストに抑えられたことが情報共有された
 - ・看板の制作は中村忍師の友人によって低コストで作成いただき、ロゴの立体化の処理と詩篇のみことばを刻んだ玄関プレートをプレゼントしていただいたことが報告された

- (エ) 教師家族退修会より 担当：山下亘師
- 日時：8月21日(月)～22日(火)、 場所：大江戸温泉物語箕面温泉
 - 退修会を予定通り実施する旨の案内と確認がなされた
 - ・参加者の負担は、中学生以上一人5,000円であることが確認された(支払いは、当日に山下亘師へ)
 - ・山下亘師の交渉により、駐車場料金は無料となった
 - 開拓伝道委員会：箕面めぐみ聖書教会で予定していたが、退修会中には行わないことを確認した
 - オプションの交わりや集会、アクティビティなどについて
 - ・久しぶりに集まるので、交わりを深めるプログラムを望む声もあったが、今回は会場の事情などを考慮する限り難しいとの判断により見送られた
 - ・ロビーにて集合写真を撮ることが決定した
 - 玉垣資師より、日本バプテスト同盟・猪名川研修センターの紹介がなされた
来年の一泊牧師会の候補地とすることが提案され、検討することとなった

4. 宣教区長からの報告と審議

- (ア) 国外宣教委員会より、タイ宣教師・河野晃師の宣教報告について
- 吉田篤宣教区長より以下の点について確認があった
 - ・河野晃師の交通費と謝礼は不要であること
 - ・献金は河野晃師への献金指定としてお献げいただきたいこと
 - ・宣教報告期間中の宿泊先は茨木聖書教会となること
 - 特に、一日に複数の教会で奉仕がある場合について、以下の注意事項の確認がなされた
 - ・それぞれの教会からの出発時間、次の教会への到着時間を2教会間でよく相談・確認すること
- (イ) JEA(日本福音同盟)より、日本伝道会議について
- 日時：9月19日(火)～22日(金) 会場：長良川国際会議場(岐阜県)
 - 吉田篤宣教区長より、7月上旬までが追加募集の受け入れ期限である旨の報告があった
- (ウ) 伝道部より、佐賀バイブルチャーチ・入江喜久雄師のデピュテーションについて
- 日時：10月10日(火)～15日(日)
 - 受け入れ教会には、席上献金をお願いするとの確認があった
 - 宿泊、滞在場所は、茨木聖書教会が可能との確認があった
 - 日程の希望が募られ、以下の教会から申し出があった
 - ・11日(水) 午前：茨木聖書教会、午後(19:30) 生駒めぐみ教会
 - ・13日(金) 午前：蛍池聖書教会【6/23 追記】
 - ・15日(日) 礼拝：武庫之荘めぐみ教会
 - ・後日、受け入れ希望がでた場合、吉田篤師まで連絡することが確認された(〆切6月30日)
 - ・日程の重複がある場合、吉田篤師が抽選を実施する
 - 三浦陽子師より、入江喜久雄師についての紹介がなされた
 - 宗田信一師より、生駒にもゲストハウスがあるとの申し出があった
- (エ) 次回の宣教区会議について
- ①日程および会場などを確認した
 - 9月26日(火) 10:30～、高槻聖書教会、奨励担当：川端達哉師
 - 11月14日(火) 10:30～、武庫之荘めぐみ教会
 - 注意事項として、昼食は各自で必ず持参することが確認された

5. その他

- (ア) 奥山仰輝師より、DS-West キャンプについての案内があった

6. 閉禱：吉持日輪生師